(公社)福岡県建築士会情報誌 メッセメールマガジン 令和5年1月10日発行 第199号 通巻第415号

建築士会書道倶楽部
上村公仁隆さん 揮毫

MESSE

(公社)福岡県建築士会
情報誌メッセ

1

挨 拶

令和５年　新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。
建築士会会員の皆さまにはすこやかに新年を迎えられた事と思います。

新年のご挨拶にあたり、コロナ禍から始めなければならなくなって三度目の正月を迎えました。第何波の蔓延という繰り返しに徐々に緊張感も薄れてきつつあることを自覚したうえで、予防等には十分に配慮を怠ることなく日常生活を過ごすことが身に付いてきたように感じます。

今年は卯年、十二支では「癸卯（みずのとう」です。「卯」という漢字は「茂」が由来で「春の訪れをを感じる」年とされ、これまでの努力が花開き実り始めると言われる縁起の年廻りです。

コロナ禍やウクライナ侵攻、さらには円安などに揉まれた去年までの荒波を乗り越えて、次なる地平を拓くべく地道な努力の積み重ねにが大切だとも感じます。なんでも、ひとまわり前の同じ干支の年（60年前）には「鉄腕アトム」のテレビ放送が始まったんだそうです。「十万馬力」に託した夢は子供心にいかに力強く残り続けたことか、いまだにその影響の大きさに感動を覚えます。新たな年を迎えて、私たちはアトムのような次の時代の夢に繋がる「もの・こと」創り出せるだろうか？「建築」は社会や時代の鏡あるいは証人であるとともに、その一方で未来のそれらを育む場・空間を創る活動だと思います。そこにどのような夢や期待を膨らますことができるか？次世代の若者に感じさせられることができるか？そのような思いを会員の皆様と共有して、「建築」に取り組んでいきたいと思います。

資格者の団体として会員一人ひとりの活動が地域会の活性化につながり、それらが集まって福岡県士会の元気を作り出すことになります。会員の皆さまを始め関係者の方々とともに、元気な福岡県建築士会として活動したいと思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

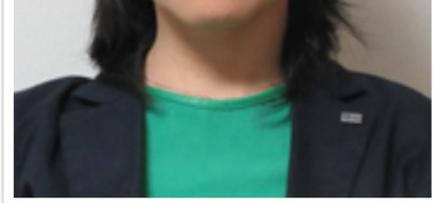
会長　鮎川　透

挨 拶　うさぎ年　新年の抱負

皆さま　清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます

早いもので気が付けば、人生の後半の「年女」を迎えることとなりました。またたく間に過ぎる時間の中で、年齢と共に色んな変化を感じる事が多くなった気がします。
今年の干支”うさぎ”と言えば、私はルイス・キャロルの「不思議の国の

アリス」に登場する”うさぎ”を思い浮かべます。
アリスの前に突如現れ、「時間だ！時間だ!!」と異次元空間へと導く水先案内人です。不思議の国の住人は、とっても個性豊かでマイペースに過ごしていて、ひっちゃかめっちゃかですが憎めない面々。現代の多様性にも通ずるところがあるのではと思ったりします。



今年は、うさぎに導かれて多様な現代社会をピョンピョンっと駆け巡りたいと思います。
皆様にとっても新しい事への飛躍の年となりますように

福岡地域会　地域事業委員長　樋口　はる香

挨 拶　うさぎ年　新年の抱負

あけましておめでとうございます。

コロナ禍になって３年。少しずつではありますが対面での講習会や講演会も開かれるようになり、昨年は中大規模木造建築物技術者講座を受講しました。私の関わる物件も木造という選択肢がかなりの割合で増えてきました。今年も続きとなる講座が開かれるということなので、ぜひ受講したいと思います。

2023年は、「卯年」。
「卯年」は、「契機になる年」と言われます。今年は自由に活動ができるポストコロナとなる契機の年になり、経済の回復が進むことを願っています。

そして、私自身は48歳の年男です。
「卯年」は、「飛躍する年」とも言われます。好奇心を持つことこそが、自分自身の行動の幅や、見識を広げることだと思っています。事務所を法人化して3年目。3年目は最初の分岐点と言われています。今年は、初心を忘れることなく、更に色々なことに挑戦し、飛躍する年にしたいと思っています。

結びに、建築士会会員の皆様にとって、素晴らしい一年になりますことをご祈念いたします。
本年もよろしくお願いいたします。

八女地域会　弘中　國太郎
株式会社弘中建築設計事務所　代表取締役

挨 拶

うさぎ年　新年の抱負

明けましておめでとうございます。

私が建築士会に入会したのは組織設計事務所から独立した後の2019年末でした。それから今日までの約３年間は、コロナ禍をはじめ、ロシアのウクライナ侵攻や建設資材をはじめとする急激な物価高騰など、何かと重苦しい雰囲気がずっと続いています。
そのような中ではありますが、今年の干支である卯（うさぎ）は、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとされ、卯年は新しいことに挑戦するのに最適な年とされているそうです。
「Withコロナ」の暮らし方が少し見えてきたようにも思える中で、兎年生まれの私自身も、今年は気持ちを新たにして苦境にもめげず、ぴょんぴょん飛び跳ねていたいなと思っています。(笑)

ヘリテージマネージャー養成講習にて

これまでの士会の活動では、地元の「春日ベースハウスの会」の活動に加えていただいたり、「ヘリテージマネージャー養成講習会」などで大変お世話になっています。
最近、仕事や他団体での活動も含め、古い建物の保存活動や改修・活用等に関わることが増え、あらためて専門家としての知識不足、力不足を痛感していた中で、それらの分野で活躍されている方々や様々な専門分野の方々

とつながり、学べる場があることを大変有難いと感じています。
今年も士会での活動を通した出会いやつながりを大切にしなら、自分自身の「飛躍」、そして業界全体の「向上」につながるように努めたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

福岡地域会　古川学設計舎一級建築士事務所　代表　古川学

報 告　12/9　九州ブロック会長会議

令和4年度の第一回九州ブロック会長会議が、近角連合会会長と成藤専務理事も出席の中、12月9日那覇市で開催されました。議事は事業や収支の中間報告から始まり、連合会主催の「建築作品賞」の受賞作品の展示による応募の拡大等について議論されました。また「木の建築賞」は再来年の鹿児島県で開催予定の全国大会に合わせて、その年度は九州ブロックの木造建築が審査対象になります。鹿児島大会に向けての現状報告とともに、木の建築賞の審査等準備体制等についても議論がありました。さらに各県から提出された質疑について意見交換がなされた後、連合会からの下記８項目が報告されました。

１、建築士SDGs宣言について
２、紛争処理支援セミナーについて
３、「けんばい」への加入促進について
４、業務報酬基準改正について
５、「施工の心得」「修繕の心得」について
６、BIM利用の加速化について
７、建築士の日記念事業について
８、徳島県士会シニア部会の創設んついて

活発な議論が交わされたのち、食事を交えた懇親会が催されて意見交換が続きました。

会長　鮎川　透

報 告　九州ブロック会まちづくり塾in人吉

去る、令和4年12月3日に「令和4年度九州まちづくり塾in人吉」が人吉市で行われました。令和2年7月の熊本県南部豪雨の水害からの復興がメインテーマでありました。宮原正名熊本県建築士会人吉支部長の挨拶の後、状況報告がなされました。

まず、人吉市教育委員会文化課の岸田裕一氏より災害発生時の文化財行政の動き、その後の復興の動きが報告されました。一部ですが修理に補助金が給付された事は素晴らしい事でした。次に、熊本県建築士会の廣田清隆氏より地元建築士会の復旧支援の報告がありました。現在も相談窓口を開設され、建築士を派遣されているのは復興の難しさを感じさせられました。3番目に福岡県建築士会の中島孝行氏より九州各県のヘリテージマネージャーの支援の報告がありました。コロナ禍の中、支援に駆けつけられなかった県の方々は苦しい思いをされたと思います。ヘリテージマネージャーの被害状況調査は公費解体前に行われたのは成果だと思われました。最後に熊本県建築士会の磯田節子氏より人吉市内の旅館の復旧工事事例が報告されました。地震とは違う水害復旧工事は興味深かったです。

休憩で、温かいお茶をいただいた後、つづいて伊藤龍一熊本建築士会会長の司会で各報告者をペネラーとしてパネルディスカッションが行われました。補助金の話題は熊本地震との違いを考えさせられ興味深かったものです。

閉会後、交流会が行われ、大いに盛り上がりました。次回開催地は福岡県で未だ詳細はまちづくり委員会で協議中ですが、熊本に負けない盛大な会の報告が出来る様、頑張って参りましょう。

まちづくり塾会場

人吉市内の様子

熊本建築士会のみなさん

交流会の様子

コ ラ ム

「建築と法律」（85）

住宅瑕疵担保責任保険（１号保険）の取得者，供給者は，弁護士と建築士による専門家相談（１時間無料）や紛争処理（調停など）を利用することができます。昨年１０月から，２号保険の取得者，供給者も利用できるようになりました。しかも，昨年９月以前に２号保険に加入していた場合も利用できます。

建築紛争は専門性が高いため，弁護士と建築士がタッグを組む制度は紛争解決に役立つでしょう。

【会員のための無料法律相談のご案内】

１月１０日（火）に福岡市内で無料相談をします。電話での法律相談は随時実施いたします。いずれもご希望の方は電話にてご予約ください。秘密は厳守いたします。電話0985-65-8800（あさひ法律事務所・宮崎市旭1-7-15MRKビル2F）

(公社)福岡県建築士会 福岡地域会 会員・弁護士（宮崎県弁護士会）　矢野間 浩司

案 内　専攻建築士「新規・更新」の受付開始

専攻建築士の新規並びに更新申請の受付が始まりました。平成29年度に新規又は更新の申請をされた方は、今年度が更新の年となりますので、受付期間内に申請をお願いします。また専攻建築士の認定に期限はありません。過去に更新を見送られた方も条件が整った時点で復帰更新が可能ですので、受付期間内に申請をお願いしま

す。

1.受付期間：1月4日～2月末日。

2.申請方法：

・申請書の提出、もしくはWeb申請（更新）。

日本建築士会連合会HP　⇒　こちら

・費用は、当会HP「専攻建築士関連情報」参照。

福岡県建築士会HP　⇒　こちら

・Web申請は、連合会HP「専攻建築士管理システム」から手続き可能。

日本建築士会連合会HP「専攻建築士管理システム」　⇒　こちら

3.新規申請の認定要件：

・申請年の前年の1月1日から12月31日までの1年間に12単位以上取得。

・建築士資格取得後の専攻領域の実務経歴年数が5年以上ある。

・当該領域の責任ある立場での実務実績(要第三者による証明)が3件以上ある。

4.更新申請の認定要件：

・申請年の5年前の1月1日から申請年の前年の12月31日までの5年間に60単位以上取得。

CPD・専攻建築士委員長　佐々木郁夫

報 告　令和４年建築士試験

令和4年建築士試験がすべて終了し、合格者が発表されました。

【二級・木造合格発表日】令和4年12月1日（木）

【一級合格発表日】令和4年12月26日（月）

合格者の受験番号及び公表資料は、(公財)建築技術教育普及センターのホームページでご確認ください。

（掲載期間は、各試験合格発表日より一か月程です。）

(公財)建築技術教育普及センター：https://www.jaeic.or.jp/

令和4年も、新型コロナ感染症の影響による感染防止対策等にご対応いただきありがとうございました。

試験業務が無事終了できましたのも、皆様のご協力のおかげです。

令和5年も試験業務へのご理解とご協力を何卒よろしくお願いいたします。

建築士試験・登録委員会 碇　好生

報 告　ヘリテージマネージャー・ヘリテージサポーター養成講習会 第６期第10回講習会

12月10日、第１０回ヘリテージマネージャー・ヘリテージサポーター養成講座が開講されました。今回は福岡市内の文化財を見学しました。天神の赤煉瓦文化館をスタートに、貴賓館→福岡城むかし探訪館→福岡城下之橋御門→西南学院大学博物館（ドージャー記念館）と、地下鉄を使い移動しながら見学しました。

貴賓館の壁紙の貼り方、福岡城下町の江戸時代の様子、福岡城下之橋御門の火災時の様子、ドージャー記念館を設計したヴォ―リスのことなど、福岡県の田上稔先生や福岡市の大塚紀宜先生の解説を皆さん熱心に聞き入っておられました。

また、毎回12月に開催されるこの見学会のあとは、恒例の忘年会が開かれました。受講生の皆さんは、10回の講習会や演習などを経て、社外にできた同期のようで、すっかり仲良くなり忘年会を楽しんでおられました。

貴賓館の2階床下を見学

ドージャー記念館

まちづくりHM部会　近藤富美

報 告　中大規模木造建築物技術者講座

本年度より始まった福岡県中大規模木造建築物技術者講座（第1期）の最終回となる５回目が、１２月３日（土）にチクモクビル大ホールで行われました。

これまでに様々な木造建築のトップランナーを迎え、第１回から第４回まで講義が行われてきました。第１回は「1．概論」「2．木造建築の文化論」。第２回は「3．林業と木材・木質材料」「4．流通と製材」。第3回は「防耐火」「意匠1」。第4回は「構造」「意匠2」といった内容でした。

そして最終回となる第5回は、「9．木の建築の事業化」と題して、NPO法人サウンドウッズ　　代表理事の安田哲也氏より「木の建築実践のために今取り組むこと」のレクチャーがありました。このレクチャーの中では何でも木で建築を作るのではなく、木材の特性を理解して無理のない箇所に木材を使用していくこと、木材の効果・効用が高まる箇所に使用すること、森の育ちを高め地域の産業を活気付ける副次的効果に着目することが伝えられました。

また木の建築を始める際に役に立つ参考図書・ポータルサイトの紹介がありました。

最後に木の建築だから得られた成果を考える事例として、兵庫県香美町の「木の学校　村岡小学校幼稚園」が紹介されました。この学校は建て替えの際に地域住民、小学生が協力してワークショップや勉強会を行って計画が進められてきました。また地域の木材を使用して建てられたことで、生徒たちには「地元の材料を使って自分たちの学校をつくった」という気持ちが生まれてきたそうです。そして木の学校を教材として紙芝居を読み聞かせしたり、建て替えの記録を映像に残して木育を行っていました。この事例から、木の建築だからこそできることを考えて実践してみようと伝えられました。

その後、福岡県農林水産部林業振興課木材流通係から「福岡県木材利用促進事業に関する策定の経緯、事業の狙い、目的について」説明されました。福岡県は森林率45％と全国の数値よりも低いものの、人工林率は64％と全国平均より高く利用可能な人工林は8割以上あります。福岡県には建築で使用する木材が多くありますが、民間の建築物においては非住宅・中高層建築物の木造化がまだ進んでいません。そのような背景から木造の新たな

需要拡大のために、非住宅・中大規模木造での木材利用の促進を進めていきたいと説明されました。
最後には今回の講座を通しての振り返りとして、参加者がグループに分かれてディスカッションしました。ここまでの講座を受けての率直な意見が交わされ、設計者としての悩みや苦労を分かち合いました。また次年度に向けて理解を深めたいこと、必要と感じた知識も意見交換されました。
3年間で計画されているこの技術者講座ですが、初年度の修了式では今期67名の受講希望者のうち、全5回に参加した33名には福岡県建築士会会長の鮎川透より修了証が授与され閉会となりました。
次年度以降も内容を充実させて中大規模木造建築物技術者講座を続けてまいります。

講師安田氏講義

グループディスカッション

修了書授与式

受講者　田川裕也（麻生建築＆デザイン専門学校）

報 告　12/18古民家体験型ショールーム『やどり木邸』見学会

　令和4年12月18日に福岡県うきは市の古民家体験型ショールーム「やどり木邸」にて
青年女性委員会　及び　古民家体験型ショールーム見学会が開催されました。

第１部：青年女性委員会

令和4年最後の委員会ということもあり、今年実施してきた事業を振り返り、今回初めて委員会に参加された方々へ、青年女性委員会がどのような活動をしているのかの紹介がありました。また、来年度の事業計画や、数年後に開催予定の九州ブロック大会（福岡大会）について、熱く議論を交わしました。

第２部：古民家体験型ショールーム見学会

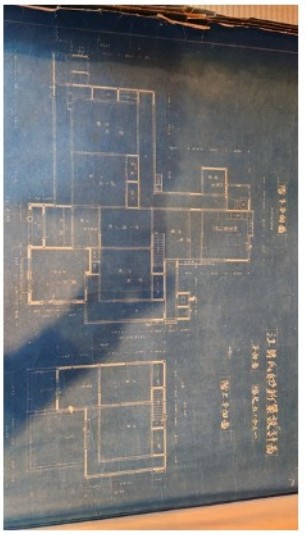
やどり木邸見学会では、会場となったショールームの新築時の設計図（昭和8年当時）も展示してあり、現在の状態と新築当時との違いを見比べることもできました。

私にとっては昭和初期の設計図に触れることができ、当時の表現方法、記載されている寸法の現在との違い等、数少ない貴重な体験だったと感じることができました。

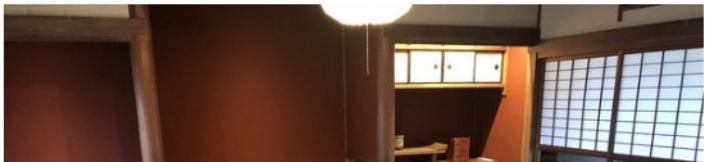
建物の方は、古民家として新築当時の状態を残している部分と、現代の生活に沿うようにリノベーションしている部分を見学することができました。古民家再生の更なる可能性を改めて勉強することができ、改めて建築のすばらしさを感じることができました。

見学会の後は「ランチ交流会」が企画されました。
古民家に残されていた漆器やお膳を使って、料理研究家の渡辺貴子さんがクリスマス風アレンジの華やかなお膳料理を出張料理で提供してくださいました。
今回は非会員や新規会員も含めた交流会でした。当時の風習に思いを馳せながら、お座敷でお膳の昼食をいただき、参加者同士交流を深めることができました。

青年女性委員会の様子



当時の設計図



見学会の様子

ランチ交流会の様子

お膳の料理

お重の料理

青年・女性委員会　中村慎吾

北 九 州

報 告　12/6役員会

１２月６日（火）に令和４年度第４回の地域会役員会を西村代表の下、１０名の出席を得、七福の里（戸畑区）に於いて、下記議題にて開催しましたので概要も含め報告いたします。

１．県本部関連報告

・８月度、１１月度理事会報告

・青年女性委員会よりの要望の件

２．地域会関連報告

１）違反建築防止週間ポスター掲示の件

・事務局に掲示済

２）建築士の集い長崎大会の件

・地域会より２名参加

３）令和４年度建築六団体連絡協議会の件

・12/22　浅田副代表出席予定

４）北九州地域会賛助会割戻金の件

５）令和４年度会費未納者の件

６）事務所協会北九州支部　児童絵画展の件

・西村代表出席

７）地域会研修旅行（熊本）の件

・１０名参加

８）北九州建築六団体新年賀詞交歓会の件

・令和５年１月１３日（金）グランドパレス小倉にて開催予定

９）「ウクライナの復興を担う学生を北九州で学ばせたい」の件

・内容は、浅田副代表よりメッセに掲載済

１０）その他後期事業について

・女性部会のリモート会議開催について

３．入退会者報告

・入会者１名、退会者２名

４．その他

・学生と建築を語る会の中止になった件

等々の内容に関しての意見交換を行なった。

その後、同場所に於いて、１年の労いを含め、出席者の懇親を深めた。

北九州地域会　事務局

福 岡

報 告　11/25（金）福岡地域会 賛助会合同バス研修

11月25日は、３年ぶりのバスツアーでした。午前中は小倉のTOTOミュージアムを見学、観山荘で昼食、料理はなかなかのものです。午後は門司港レトロ地区の観光でした。

TOTO工場の在る小倉は私の生まれ育った町で、紫川近辺は子供の頃からの馴染みのエリアです。昔は「東洋

陶器」と言っていました。鳥が翼を拡げたマークは今も記憶に残っています。展示会場でそれを久しぶりに目にして懐かしく思いました。

　ミュージアムが接する国道３号線は、子供の頃は「十三間(じゅうさんげん)道路」と言ってました。ツアー参加者は誰もその名称を知りません。小倉を離れて多くの歳月が流れました。道路の開通は戦時中だと聞いています。当時はその幅の直線道路は珍しく、そのような名称で呼ばれたのでしょう。

福岡地域会 幹事　石橋　哲理

報 告　12/9福岡地域会 幹事会＆忘年会

令和４年12月９日（金）アクロス福岡６階608会議室に於いて福岡地域会幹事会を開催いたしました。（出席者26名）

幹事会の前に執行部にて準備会議を行い、次年度の福岡地域会 会員集会開催についての意見交換を行いました。

幹事会では、県本部・県委員会情報について各委員長、副委員長より報告があり、続けて地域会情報として予算執行状況の確認、次年度の事業計画募集、賛助会ＣＰＤ講習会予定や合同バス研修の報告などを各担当者より報

告いただきました。

会議終了後、会場を「梅の花天神店」へ移し、三年ぶりとなる忘年会を開催いたしました。今回は、福岡地域会の正会員にもお声かけし、正会員・賛助会員とあわせて３９名のご参加をいただき、久しぶりの会員同士の交流を深める温かい会となりました。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

準備会議

幹事会

地域会　上田代表　挨拶

賛助会紹介

福岡地域会 会務運営委員会　委員長　吉田 伸二

報 告　11/27米軍ハウスまち歩き＆春日ベースバーガー試食会

11/27春日原、白木原地区に広がる現存する米軍ハウスを見学しながらのまち歩きに初めて参加させていただきました。今回は事務局総出5人参加しました。

まち歩きには大野城市学芸員の山村さんの元気いっぱいの説明を聞きながら“白木原ベース通り”を中心に面影を残す建物や米軍ハウスを見学しました。

ここに板付基地、基地東門（EAST　GATE）があったのかと思うと不思議な思いでした。

米軍ハウスの起源は、1945年終戦で米軍の福岡進駐が始まり、席田飛行場（現在福岡空港）や雁ノ巣飛行場、陸軍小倉造兵廠春日製造所が接収され、これがのちの春日原住宅地区となったそうです。

1950年6月の朝鮮戦争勃発では、板付基地が最前線となり人員が増強され、1964年板付基地が縮小され、1972年4月には板付基地が日本に返還され、「福岡空港」となり、春日原住宅地区は同じく1972年6月に返還され現在、春日公園、クローバープラザ、春日市役所等になったそうです。

（春日ベース・ハウスの会　しおりより　参考にさせていただきました。）

私事ですが、記憶に残っている写真があります。昔昔のアルバムの中に『板付空港』のタイトルで父親に抱っこされた幼少時の写真があり、飛行機（軍機？）をバックに撮っていました。

ちょっと昔に思いを馳せたところです。

そのあと、集合場所のアニパニで、お楽しみの米軍ハウス最盛期の白木原に存在したハンバーガーを再現した春日ベースバーガー試食会。牛肉100%、噛み応えのあるパテでとても美味しくいただきました。試食会の間には、その当時の生活や町の様子の映像を見ながらまた、春日ベース・ハウスの会メンバーの方からお話いただきながら、楽しく時間が過ぎました。

ありがとうございました。

事務局　末永美穂

報 告　11/28　福岡県建築士会宗像地域会 秋の花植え

令和４年１１月２８日１６時よりＪＲ東郷駅南口及びくすの木園で花苗の植え替えを行いました。

プランターで２４ケース、ケース交換が８ケースでした。

７２本の苗で今回はパンジー、デージー、ノースボールです。

プランターに３本ずつ植えました。いつも感謝されています。

参加人数は４人です。

東郷駅南口

くすの木園

宗像地域会代表 真田 政明

報 告　12/13　福岡県建築士会宗像地域会ボーリング大会・忘年会

令和４年１２月１３日１８時より宗像シティーボールにて毎年恒例のボーリング大会を開催致しました。

ちょっと気になるコロナ禍時期でしたが、ボーリング場も感染対策(ボールの消毒・マスク着用・ハイタッチ等無し)を徹底。

今年は、宗像シティーボール様の企画で例年に無い方式にてプレーさせてもらいました。

始球式、チーム戦、個人戦、争奪戦と其々に賞品が付き、頑張っている会員さんの顔もストライク有り、ガーター有りで笑顔になりスコアに関係なく有意義な時間を過す事が出来ました。

表彰式はボーリング場のレーンをお借りして、終始和やかに終わる事が出来ました。

また、その後の忘年会会場は、お店の配慮で１６人の大部屋を１３名にて間隔を取り、和やかに会食いたしました。

今回も賛助会員様に参加頂き、久々の顔合わせで、皆さん終始笑顔でした。

参加者：会員１０名

宗像地域会 代表 真田 政明

県 南

案 内　県南ブロック新年会(新年名刺交換会)

新春の候、会員・賛助会員の皆様には、益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。
平素から会の運営にはご協力、お力添えをいただき厚くお礼申し上げます。

さて、早速ですが令和５年の新年会を迎えるに当たり、下記のとおり県南ブロック新年会(新年名刺交換会)を開催いたします。
新春早々何かとご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席下さいますようご案内申し上げます。

記

日　時　令和５年１月２８日(土曜日)　１８：００　受付／１８：３０　開会
１８：３０～挨拶
１８：４０～県南ブロック各地域会賛助会員様ＰＲタイム
１９：００～新年会

場　所　ハイネスホテル・久留米
久留米市天神町１－６　TEL：０９４２－３２－７２１１
（西鉄鉄大牟田線　久留米駅からすぐ）

会　費　５，０００円（当日会場にて承ります）

※参加ご希望の方は、恐れ入りますが１月１９日（木）までにＦＡＸにて事務局へお申込み下さい。なお、当日ご欠席の場合は、会費をご負担いただきますので何卒ご了承下さい。

電話 ０９２－４４１－１８６７　FAX ０９２－４８１－２３５５

★申込書は こちら をご覧ください！

県南ブロック担当副会長　鳥越　一郎
担当地域会代表　久間　幸生

チョット聞いて

人生･あるある･(6)

あるある･聞き違い(4)

幼い頃、間違って覚えていて、長い間「謎？」だった事

④唱歌で

唱歌「汽車」で= 今は山中今は浜、今は鉄橋渡るぞと････近くに見える町の軒･･･というのを、近くに見える「マチノの木」と覚えていて、「マチノ」の木て、どんな木なんだろう？と色々と想像していた。家のノキならまだしもだが、そもそも「軒」という名称を知らなかったし、･･･遠くに見える村の屋根･･･との関連が欠落していて、･･･山中、浜、広野原･･･とくれば、これも自然のものと思い込んだのだろうか？(続く)

福岡地域会　柘植 成光

貴方の趣味の事や面白い話、経験談や失敗談など何でもお寄せ下さい。

[用 紙 等]
４００字程度。ハガキ、FAX、メール等でご応募ください。
[応募規定]
氏名 ／ 住所又は勤務先 ／ 連絡電話番号
[宛　　先]

福岡県建築士会事務局
E-mail ： shikaifu@crocus.ocn.ne.jp
FAX ： ０９２－４８１－２３５５

お知らせ

事務局だより

福岡県建築都市部営繕設備課より『令和５年度設計事務所調査カードの登録に関するご協力』について依頼がありましたので、お知らせいたします。
★設計事務所調査カードは自動更新されないため毎年度、新規登録が必要となります。

本県建築都市部では、営繕設備課及び県営住宅課が発注する建築設計業務等の受託候補者は、建設工事競争入札資格者名簿の登録者のうち、設計事務所調査カードを提出した者の中から選定することとしておりますが、近年、同調査カードの提出者数が減少傾向にあり、上記受託候補者の選定に苦慮しているところです。
つきましては、下記のとおり令和５年度分の新規受付を開始いたしますので、貴会員の皆様方に周知していただき、同調査カードのご提出を呼びかけていただきますよう、ご協力の程よろしくお願いいたします。

記

１ 受付期間 令和５年１月２０日（金）から令和５年２月１０日（金）まで
２ 提出方法 「ふくおか電子申請サービス」による電子申請受付
※詳細は県庁ホームページをご参照ください
URL：https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/chousacard0501.html
３ 有効期間 令和５年５月１日から令和６年４月３０日まで
４ 備 考 上記業務の受託を希望される場合は、別途「入札参加資格審査申請（指名願い）」の受付が必要となります。

問合せ先
建築都市部営繕設備課　営繕計画係
電話：092-643-3744
FAX：092-643-3747
E-mail：eisetsu@pref.fukuoka.lg.jp

事務局

案内

連合会だより

「日本建築士会連合会 HP」トップページの下段に「連合会からのお知らせ」「新着情報」が掲載されていますのでご覧ください！（2022/12/31 現在）

連合会からのお知らせ

2022/12/19
【お知らせ】修繕の心得WEBセミナーの申込受付を開始しております。

2022/12/08
【お知らせ】脱炭素社会推進会議　2022 年度シンポジウム　開催のお知らせ

2022/12/08
【年末年始の休業と年末年始の荷物の配送について】

2022/11/30
【お知らせ】設計図書整合性向上ガイドブック 解説講習会のご案内

2022/11/22

新着情報

2022/12/27
【国土交通省】こどもエコ住まい支援事業の要件変更（リーフレット）について

2022/12/23
【ベターリビング】住宅部品情報発信vol.1「洗濯機の底面に手を入れてけがをする事故にご注意！」について

2022/12/23
【政策研究大学院大学】CPD認定シンポジウム「住宅・建築・都市における持続可能なエネルギー需給」のご案内

2022/12/15
【環境省】「令和４年度建築物等の解体等工事における石綿の飛散防止対策研修会」

連合会ＨＰはこちらから

事務局

福岡県建築士会写真倶楽部

福岡県建築士会写真倶楽部を立ち上げました。写真好きな方、部員になりませんか。建築物は勿論、季節の花、風景等など自信作を送ってください。応募をお待ちしております。ただし、未発表作に限ります。
不定期となりますが、応募作品を選考後、発表させていただきたいと思いますので宜しくお願いします。
（**被写体の肖像権、著作権には、十分注意をはらっていただきますようお願いします。**）

［応募方法］　メール、携帯からの送信、持込等

［応募規定］　氏名 ／ 題名 ／ 住所又は勤務先 ／ 連絡電話番号

応募数／応募月につき一人１作品

コメント／１００字程度（撮影した写真に対する気持ちや状況など）

［宛　　先］　福岡県建築士会事務局　　shikaifu@crocus.ocn.ne.jp

福岡地域会　堀　謙二

福岡県建築士会写真倶楽部

【題　名】宮地嶽神社
【氏　名】堀　謙二

日本一が3つもある神社なのに、嵐のCMで「光の道」の方が有名です。
他にも見どころが沢山あるので、皆さんも参拝してくださいね。

【題　名】イルミネーション
【氏　名】新居　隆晴

各地で華やかなイルミネーションが見られる季節ですが、この写真は事務所の最寄り駅「福岡市地下鉄六本松駅前」で撮影しました。

【題　名】北琵琶湖 竹生島「宝厳寺」舟廊下
【氏　名】渡邉佳代

琵琶湖の中に島が4つあることをご存じだろうか。その中の一つ竹生島に、弘法大師も修行に来たという宝厳寺がある。国宝の唐門それに通じる重要文化財がこの舟廊下だ。12月中旬にもかかわらず紅葉が見られ、西国霊場の巡礼者や多くの観光客が来ていた。竹生島には、今津港や長浜港からクルーズ船が出ている。見どころの多い琵琶湖湖北に訪れた時は、長浜城とその街並みとともに、秀吉ゆかりのこの島にも寄られてはいかがだろうか。

コ ラ ム

賛助会だより『株式会社 不二サッシ九州』（福岡地域会）

不二サッシは1930年の創業以来、サッシの製造事業を通じ、ビルや住宅における快適な居住環境を追求してきました。特にアルミサッシの分野においては、1958年に国内で初めての製造販売を開始し、一貫生産によるサッシ、カーテンウォールのパイオニアとして都市景観の創造に寄与してきました。

また、いち早く環境問題にも注目し太陽光発電、ダイオキシン類低温加熱分解装置の実用化等、よりよい地球環境の保全に貢献しております。2006年10月に不二サッシの遺伝子を引き継いだ株式会社不二サッシ九州が誕生しました。九州の都市の快適な生活環境の創造をめざし、地域に根付いた企業として成長、発展を続けて参ります。

当社グループの主力事業では、注文ごとにお客様のご要望にお応えするため、さまざまなソリューションへと導くアプローチでものづくりに取り組んでいます。アプローチの鍵は人と人との接点であり、お客様と私たちを結ぶ絆を大切にすることで、技術力・対応力の向上と質の高いサービスの提供に繋がっていきます。このような考えのもと、グループの総合力・結束力を高め、コア事業である建材事業を中心にアルミ形材・加工品事業、環境事業、特需事業、光建材事業、新事業としてのマグネシウム事業などを積極的に展開してまいります。

2020年に迎えた創業90周年の先の100年企業を目指し、責任ある経営体制の確立・経営の透明性向上、経営に対する監視・監督機能の強化に努め、ガバナンス体制を強固にし、日々創業の精神を忘れず、すべてのステークホルダーの皆様から「選ばれる企業グループ」となるべく事業を展開してまいります。

今後とも一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

小林市庁舎

改修事業

CHCホテル 外観北面 夜景

【会社概要】

株式会社 不二サッシ九州

〒812-0039 福岡県福岡市博多区冷泉町2番1号 博多祇園M-SQUARE 6階

管理部（代表）TEL.092-291-1134 / FAX.092-291-1160

営業部　　TEL.092-291-1138 / FAX.092-291-1160

施工管理部　TEL.092-291-1142 / FAX.092-291-1160

開発グループ　TEL.092-291-1141 / FAX.092-291-1160

特販部　　TEL.092-291-1159 / FAX.092-291-1169

設計部　　TEL.092-291-1154 / FAX.092-291-1170

【ホームページ】https://www.fujisash.co.jp/ss/kyusyu/

福岡地域会 賛助会　株式会社不二サッシ九州

担当：開発部　常岡　修治

(shuji-tuneoka@fujisash.net)

コ ラ ム

シネマサロン

あけましておめでとうございます。

今回は、映画ポスターのキャッチコピー「昨日まで世界中の誰もが知っていたビートルズ。今日、僕以外の誰もが知らない―。」の英国映画『イエスタデイ』（２０１９年）を紹介します。

イギリスの海辺の町に住む主人公の青年ジャックは、売れないシンガーソングライター。ある日世界規模で１２秒間の停電が起き、その時ジャックはバスにはねられます。昏睡状態から目覚めると、ジャック以外世界中の誰も「ビートルズ」を知らない状態になっています。そしてジャックがビートルズの曲を歌うと大ヒットになり、どんどん有名になっていきます。

ビートルズの曲が「イエスタデイ」「レット・イット・ビー」「シー・ラブズ・ユー」「ヘルプ」など次々と出てきます。ビートルズファンでなかった私でも耳にしたことがある曲ばかりで、とても懐かしい気持ちになりました。ビートルズファンでしたら是非見ていただきたい映画です。

今年もシネマサロンをご愛読いただきありがとうございました。このシネマサロンも６年前から３０回以上掲載してもらいました。発信するばかりでＳＮＳのように反応があるわけではありませんが、「読んだよ」と声をかけられると嬉しいものです。

福岡地域会　廣田栄作

コ ラ ム

エッセイ

・新年に思う・

人生百年時代というけれど･･･

世は高齢者社会と言われているが、過日の西日本新聞によれば、人口の65歳以上を占める割合が28.4%で日本が1位、2位が23.0%のイタリア、3位が22.4%のポルトガルで日本がダントツとあった。

日本の総人口が1億2,617万人で、その内80歳以上は1,125万人、90歳以上は231万人、100歳以上は7万人だそうだ。100歳以上の方が7万人(2022/09/15現在･9万526人)もいるとは確かに驚きだが、人口割合で

みると90歳以上は1.83%で1万人に183人、100歳以上は0.05%で1万人に5人強と100歳以上の方は極めて少なく、お元気な方も多いようだが、よく考えると、それは90代を全うした方は7万人(9万人)という事だし、その他の方は平均的には、半分として、112(231ー7)万人の95歳位とも言えそうだ。百歳以上の方は90歳以上の3%しかいない。

長寿を目指す事は勿論いい事と思うが、数値から言えば、百歳以上を含む231万人(終期高齢者群？)の90歳時代と認識するほうが(あまり欲張らないようにという事も含めて)現実的のように思われる。しかし、その数は、80歳代の内の20.5%、5人に1人である。
という事は？

後期高齢者の90歳未満の皆さん、先ずは、健康に気をつけて卒寿を目指して元気に80歳代を楽しみましょう！。
高齢者の皆さん、そのほかの皆さんも、90歳を目指して、皆で今年を、今を、健康で有意義に過ごしましょう！

福岡地域会　柘植 成光

建築関連団体行事予定表はこちら

→ 先月の行事報告

→ 今月以降の行事予定

(公社)福岡県建築士会賛助会員　　HPにリンクしております

建築士・宅建のことなら　日建学院天神校
No.1日建学院
ホームページ http://www.ksknet.co.jp/nikken/
〒810-0001 福岡市中央区天神2-13-7 福岡平和ビル5F
TEL:092(762)3170　FAX:092(762)3171

自然素材専門商社 Ikeda CORPORATION
株式会社イケダコーポレーション
〒818-0133 福岡県太宰府市坂本3丁目11-19
TEL 092-922-9963　FAX 092-921-3872

建物モデルから整合性のある図面を作成する
新しい手法を体験してみませんか？
GRAPHISOFT ARCHICAD 11
a Virtual Building Solution
オンラインセミナー好評開催中
http://www.graphisoft.co.jp
グラフィソフト ジャパン株式会社
TEL:03-5545-3800 FAX:03-5545-3804

株式会社ノザワ
やすらぎと安心の創造
●九州支店　http://www.nozawa-kobe.co.jp
〒812-0012 福岡市博多区博多駅前1丁目4番4号(JPR博多ビル)
TEL 092-(474)0868 FAX 092(437)2626

九州住宅保証株式会社
(九州電力グループ)
建築確認・検査・住宅性能評価
住宅瑕疵担保責任保険・フラット35
http://www.kjhc.co.jp/
本社 092-771-7744 北九州支店 093-511-8110

建築士　宅建　資格取るなら
総合資格学院
天神校／TEL. 092-716-2081
http://www.shikaku.co.jp

プロが選ぶ建築の実務情報誌
日経アーキテクチュア
月2回刊 毎月10日・25日発行
購読料金：1年 20,200円

福岡県瓦商工組合

日本旅行
NIPPON TRAVEL AGENCY

FUKUI COMPUTER
ARCHITREND ZERO
GLOOBE
J-BIM 施工図CAD
Arch-LOG
建築建材総合検索サイト

(公社)福岡県建築士会情報誌 メッセメールマガジン 令和5年1月10日発行 第199号 通巻第415号
発行：(公社)福岡県建築士会 鮎川透　編集：広報委員会 池田友三
事務局：〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-14-18 福岡建設会館6階
TEL 092-441-1867 FAX 092-481-2355
E-mail:shikaifu@crocus.ocn.ne.jp ホームページ https://www.f-shikai.org

今月の編集員
鮎川　透（福岡）、碇　好生（福岡）、池田友三（北九州）、上村公仁隆（福岡）、新谷秀生（久留米・浮羽）、善　敏治（福岡）、田中英樹（福岡）、末永美穂（事務局）
（　）名は地域会名、五十音順、敬称略

※メールマガジンの写真を無断で転写することを禁じます。